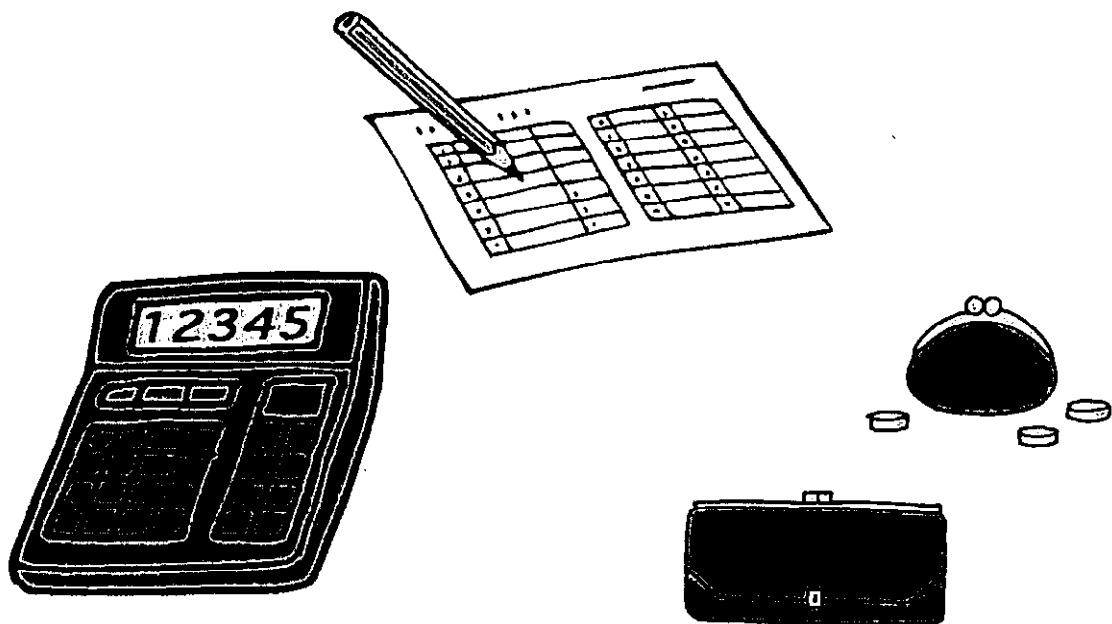


こまえの家計簿

～よくわかる「こまえ」の財政～



平成 15 年 2 月

狛 江 市

O

O

は じ め に

狛江市では、平成9年6月に「狛江市行財政改革大綱」を、同11年12月には「狛江市第2次行財政改革大綱」を策定し、行財政の見直しを進めてきました。この5年間に職員数は30人ほど減らし、事務事業の全面的な洗い直しなどを行って年間2億円余の節減を図ってきました。

しかし厳しい政治・経済情勢のもとで、市税収入の落ち込みや、国からの交付金の大幅削減が進行し、予算編成では慢性的な歳入不足状態が生み出されています。一方市民要望は多様化し、切実さを増しています。このような中、市民サービスの維持向上を図るために、財政再建へのいっそうの努力が求められており、市では第3次行革大綱の策定作業に入っています。

本冊子は、こうした市の財政状況を広く市民の皆さんにお知らせし、市民の理解と協力をいただきながら、効率的で無駄のない行財政運営の確立と市民参加を図っていかうと、作成したものです。今回は、平成13年度の決算状況をもとにまとめていますが、次号からは毎年度の決算をもとにできるだけ早い時期に発行していく予定です。内容についても、皆さんのご意見や提案などをもとに、わかりやすく充実したものとなるよう、今後改善の努力をしてまいります。

狛江市長 矢野 ゆ た か

O

O

目 次

1	市の財政（財政ってなに？）	1
1-1	一般会計と特別会計	1
1-2	予算と決算	2
1-2-1	一般会計 （一般会計の状況はどうなっているの？）	2
1-2-2	国民健康保険特別会計 （国民健康保険会計はどうなっているの？）	4
1-2-3	老人保健医療特別会計 （老人保健医療ってなに？）	6
1-2-4	介護保険特別会計 （介護保険の財政のしくみをおしえて？）	7
1-2-5	公共下水道特別会計 （下水道会計と水道会計はちがうの？）	8
1-2-5	駐車場事業特別会計 （駐車場の利用状況は？）	9
1-2-6	受託水道事業特別会計 （受託水道ってなに？）	9
2	財政の状況（最近の財政状況はきびしいの？）	10
2-1	歳入の状況（収入は減っているの？）	10
2-2	市税の状況（税収の状況をおしえて？）	11
2-3	歳出の状況（歳出の内訳の状況は？）	12
2-4	経常収支比率（経常収支比率ってなに？）	14
2-5	財政力指数（財政力指数ってなに？）	15
2-6	基金（貯金）（市の貯金はいくらあるの？）	16
2-7	地方債（借金）（市の借金はいくらあるの？）	17
☆	公債費比率	17

3	人件費（市役所の人件費はどうなっているの？）	18
3-1	職員人件費	18
3-1-1	職員給与（職員の給与は高いの？安いの？）	19
☆	ラスパイレス指数	19
☆	給料の制度値	19
3-1-2	職員数（職員数は減っているの？）	20
☆	定員モデル	21
3-2	特別職の給与	22
3-3	議員報酬	22
4	公共施設の管理運営（年間いくらかかるの？）	23
4-1	保育園・学童保育所	23
4-1-1	保育園	23
4-1-2	学童保育所	24
4-2	小・中学校	25
4-3	地区・地域センター	25
4-4	児童館・児童センター	26
4-5	あいとびあセンター	27
4-6	西河原公民館	27
4-7	市民センター	28
4-8	市民総合体育館	28
5	個別事業（どんな事業にいくらかかるの？）	29
5-1	道路整備	29
5-2	健康診査・休日診療	30
5-2-1	健康診査	30
5-2-2	休日診療	30
5-3	ごみ処理	31
5-4	公園管理	32
5-5	食糧費と交際費	33
5-6	補助金	34
5-7	小学校給食	35
5-8	市民まつり	36
5-9	古民家園	37

1 市の財政 （財政ってなに？）

財政とは、簡単に言うと「どのような収入」を得て「どのように使う」のかを管理することです。各家庭の家計と同じように、市の家計と考えられます。

限られた収入を、市民の生活環境の向上に役立つように、有効に使わなければなりません。

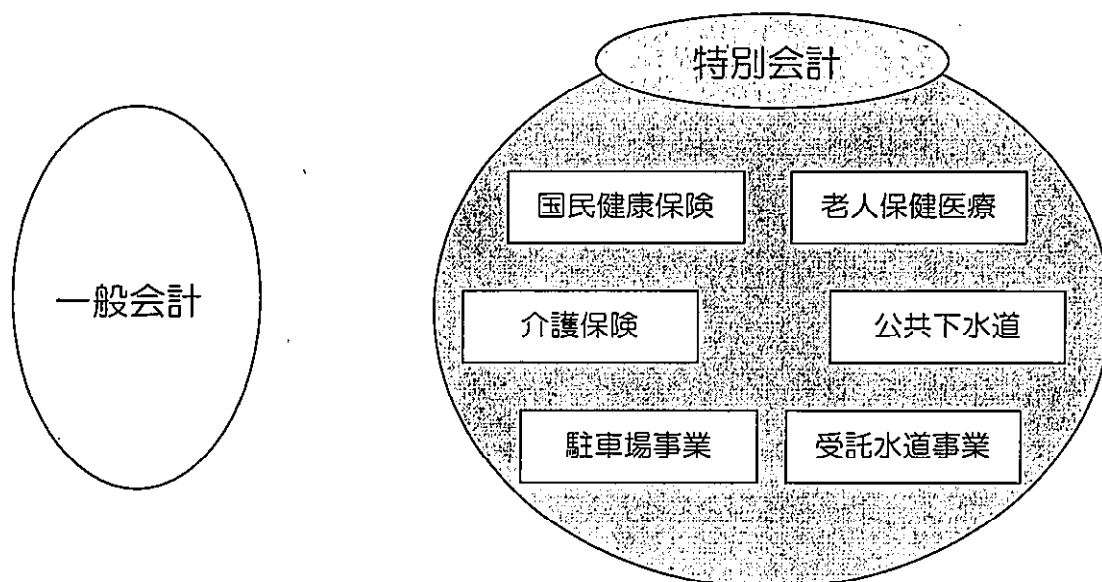
それが、市の財政です。

1-1 一般会計と特別会計

市の財政は大きく2つの会計区分に分かれています。それが「一般会計」と「特別会計」です。

特別会計とは、市が特定の事業を行う場合、特定の歳入（収入）をもって特定の歳出（支出）に充て、一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に、一般会計から切り離して、別に収支経理を行う会計のことです。

狛江市は6つの特別会計を、一般会計と分けて設置しています。



皆さんの家庭でも、食費とおこづかいとは、おさいふを分けているのと同じです。

【担当 財政課】

1-2 予算と決算

市の財政は、4月1日から翌年3月31日までの1年間を会計年度としています。

予算はこの1年間にどのぐらいの歳入（収入）があり、それを何にどのぐらい歳出（支出）するかの収支予定であり、毎年3月の議会に予算案を提出し議決を受け、4月からその予算に基づき事業を行います。皆さんの家庭でも、お給料がいくらで食費や光熱水費などにいくらと予定を立てることと同じです。

そして、1年間の実際の収支が決算です。

予算書・決算書は販売しています。閲覧することもできます。また、市のホームページにも掲載しています。（財政課・会計課）

14年度予算書 520円

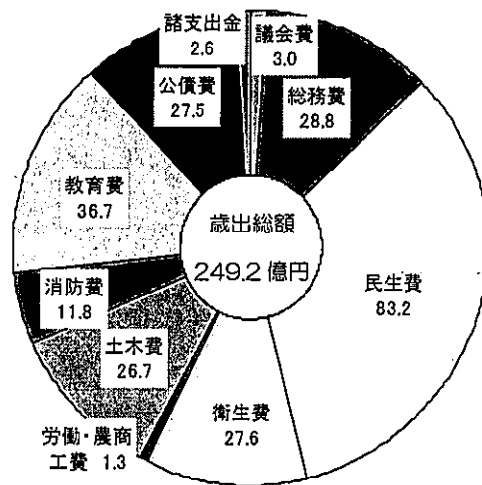
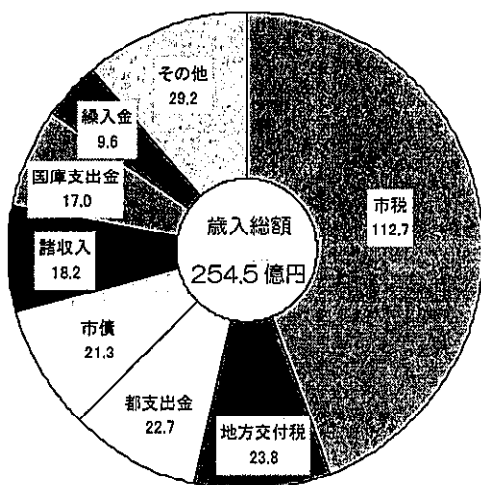
13年度決算書 270円 決算資料 530円

ホームページアドレス <http://www.city.komae.tokyo.jp/>

1-2-1 一般会計

（一般会計の状況はどうなっているの？）

平成13年度の一般会計の歳入は254.5億円、歳出は249.2億円で5.3億円を翌年度に繰り越しました。



歳出総額249.2億円ということは、市民一人あたりに335,100円を使っていることとなります。その使いみちを科目別に見ると次のとおりです。

市民一人あたりに対する歳出額：335,100円

内
訳

議会費	4,100円	土木費	35,900円
総務費	38,700円	消防費	15,900円
民生費	111,900円	教育費	49,300円
衛生費	37,100円	公債費	37,000円
労働・農商工費	1,700円	諸支出金	3,500円

一番多いのは民生費で、1/3を使っていることとなります。次に教育費が多く、この2費目で半分使っていることとなります。

用語説明

- 【議会費】 議員報酬など議会に関係する経費です。
- 【総務費】 総務管理や戸籍、住民票に関係する経費で、選挙費なども含まれます。
- 【民生費】 社会福祉や老人福祉、児童福祉など福祉に関係する経費です。
- 【衛生費】 保健衛生や清掃に関係する経費です。
- 【労働・農商工費】 労働、農業、商工観光に関係する経費です。
- 【土木費】 道路や公園などを造ったり維持管理したりする経費です。
- 【消防費】 防火水槽の設置や消防団関係など消防、防災に関係する経費です。
- 【教育費】 学校教育や社会教育に関係する経費で、小・中学校の他、公民館、図書館、体育館なども含まれます。
- 【公債費】 借金（起債）の返済に充てる経費です。
- 【諸支出金】 財政調整基金などへ積み立てをする経費です。

【担当 財政課】

1-2-2 国民健康保険特別会計

(国民健康保険会計はどうなっているの?)

病気やケガなどで医療機関等にかかるときには、保険証が必要です。サラリーマンの方は社会保険、市の職員は共済組合保険、その他にも保険の種類はありますが、自営業の方や会社を退職された方などは市の国民健康保険に加入しています。

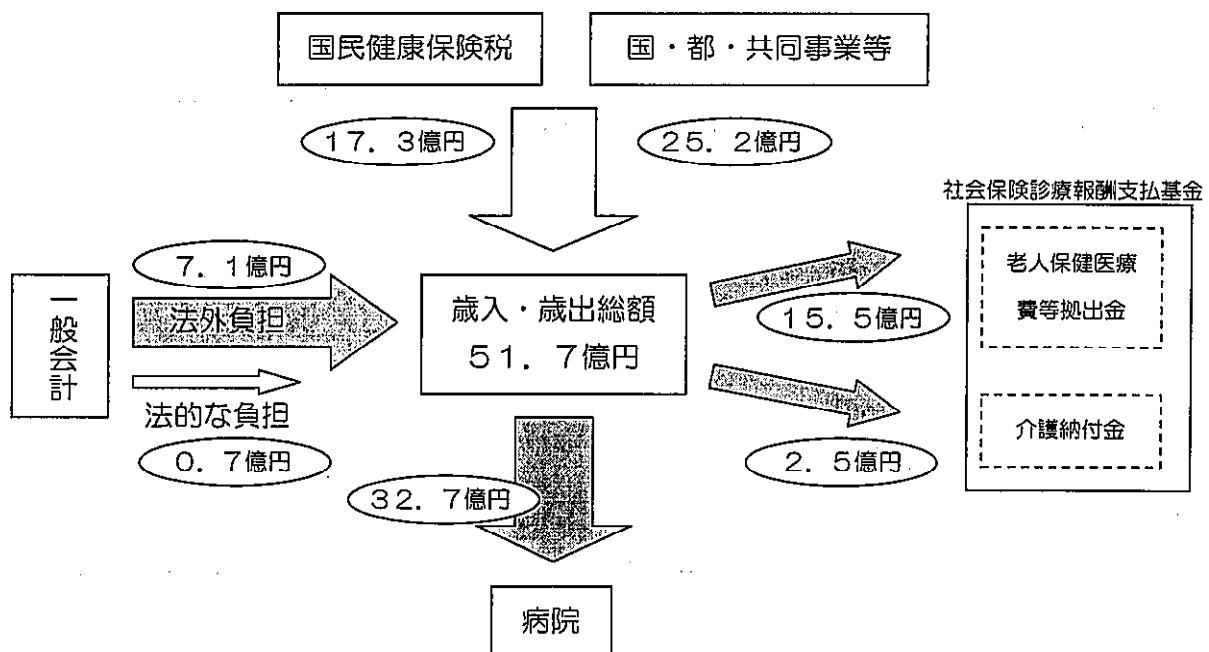
この国民健康保険特別会計は、加入者の納める国民健康保険税を収入源に運営しています。その他、国や都からの支出金や共同事業交付金などが歳入になります。

病院への支払のうち、皆さんが支払う金額は全体の2～3割(平成14年10月から1～3割)で、残りの7～8割(平成14年10月から7～9割)はその方が加入している保険から病院に支払われます。このうち、国民健康保険に加入している方の分がこの会計から支払われています。その他、社会保険診療報酬支払基金への老人保健医療費等拠出金や介護納付金の支払いなどがあります。

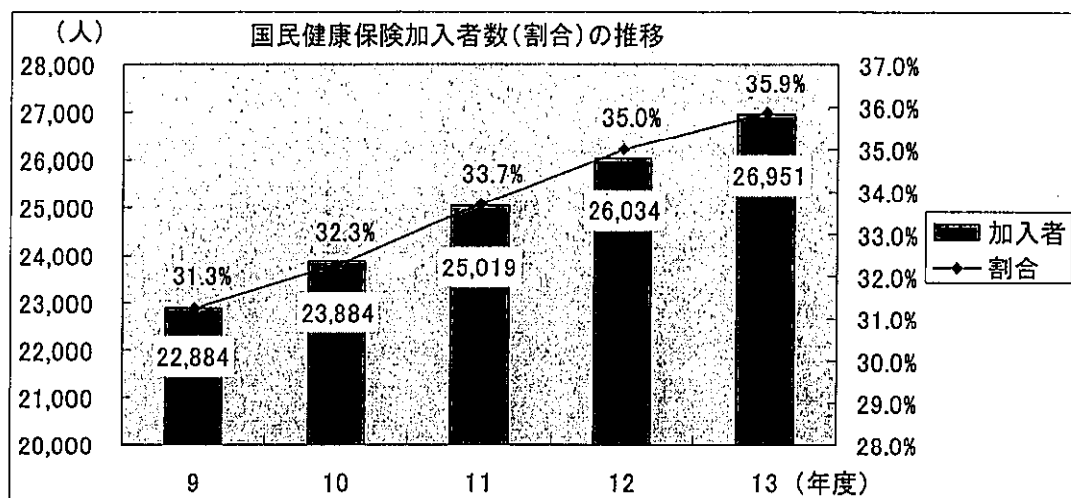
歳入総額 50億3,680万円

歳出総額 51億7,794万円

※不足額1億4,114万円は平成14年度予算から繰上充用しています。



独立した会計ですが、実際は一般会計からも負担しています。平成13年度は法的な負担を除く、7億800万円(市民一人あたり9,500円)の負担となりました。



高齢化社会や不況の影響を受け、国民健康保険の加入者は年々増えつづけています。全市民に対する割合も35.9%になり、3人に1人は国民健康保険に加入していることとなります。

ワンポイント 保険税額について

保険税額は加入者の所得金額と資産から計算されます。保険給付費（病院への市からの支払）の増加や高齢化社会による老人保健医療費拠出金が増加していることから、平成14年4月に保険税率等の見直しを行い、収入の確保を図りました。

	改定前	改定後
所得割	4.9%	5.5%
資産割	20.5%	18.5%
均等割（1人あたり）	12,800円	18,600円
平等割（1世帯あたり）	2,000円	2,000円

この改定で2億5,600万円の収入増を見込んでいます。なお、加入者1人あたりの平均保険税額は平成14年度当初予算上で7万円になります。（医療分としての計算であり、介護分は除いています。）

【担当 保険年金課】

1-2-3 老人保健医療特別会計

(老人保健医療ってなに?)

70歳以上※の方には老人保健医療証が発行されます。高齢者は病院にかかることも多くなるため、その医療費の負担をするのがこの会計です。

費用負担については、老人医療費を国民全体で負担するため、患者負担の他、7割を各医療保険者から、3割を公費(国・都・市)で負担しています。

歳入総額 53億6,494万円

歳出総額 54億2,571万円

※不足額6,077万円は平成14年度予算から繰上充用しています。

歳入内訳

支払基金交付金：37億2,078万円

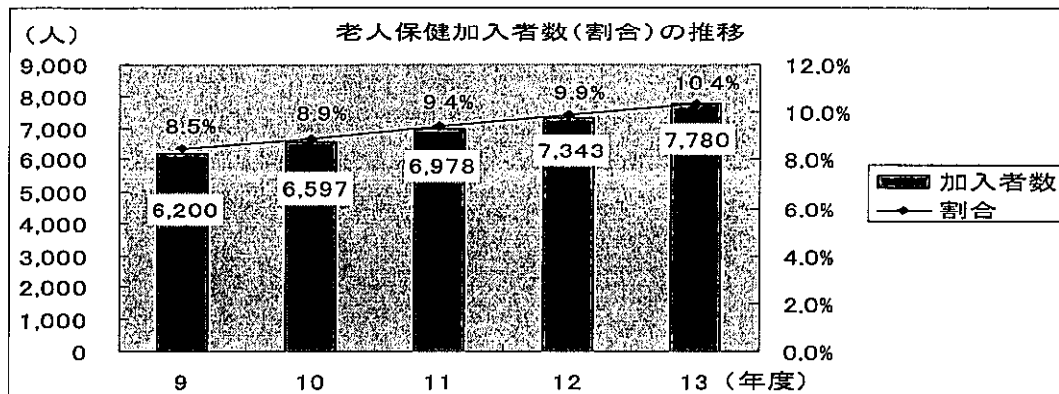
国庫支出金：10億6,351万円

都支出金：2億6,078万円

繰入金：2億7,337万円

その他：4,650万円

市の一般会計からの負担分
(市民一人あたり：3,700円)



加入者数・割合とも高齢化社会の影響から増えつづけ、10人に1人は70歳以上で老人医療証の交付を受けていることになります。

ワンポイント 老人保健制度の改正

平成14年10月から老人保健制度が変わり、資格の開始年齢が70歳から75歳になりました。また、病院にかかったときの自己負担金は、所得に応じて医療費の1割または2割負担となり、これまでの定額制度が廃止されました。

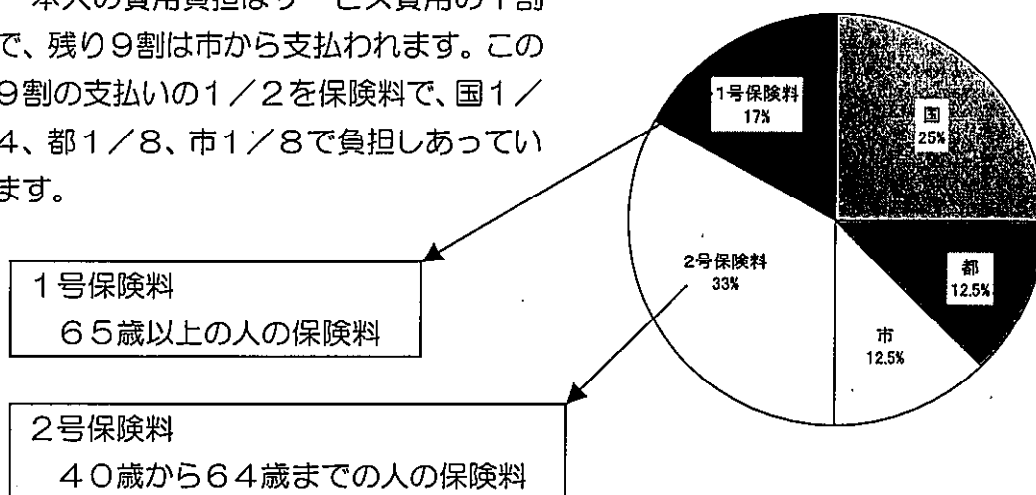
【担当 保険年金課】

1-2-4 介護保険特別会計

(介護保険の財政のしくみをおしえて?)

介護保険とは40歳以上の人が保険料を負担しあい、介護または支援が必要な高齢者を社会全体で支えあう仕組みで、平成12年4月にスタートしました。

本人の費用負担はサービス費用の1割で、残り9割は市から支払われます。この9割の支払いの1/2を保険料で、国1/4、都1/8、市1/8で負担しあっています。



この介護保険制度に関するものを「介護保険特別会計」で行っています。

歳入総額	21 億 4,667 万円	歳出総額	20 億 8,651 万円
------	---------------	------	---------------

一般会計繰入金 2 億 7,930 万円 市民一人あたり 3,800円

ワンポイント 独自サービス

国の特別対策として、訪問介護サービスを受けている一部の人自己負担が3%に減額されていますが、市ではこの対象にならない人で一定の基準(2人世帯で2,317,000円)以下の所得の場合、自己負担を3%に減額し、本来10%(1割)負担の残り7%を独自に市で負担しています。

【担当 介護福祉課】

1-2-5 公共下水道特別会計

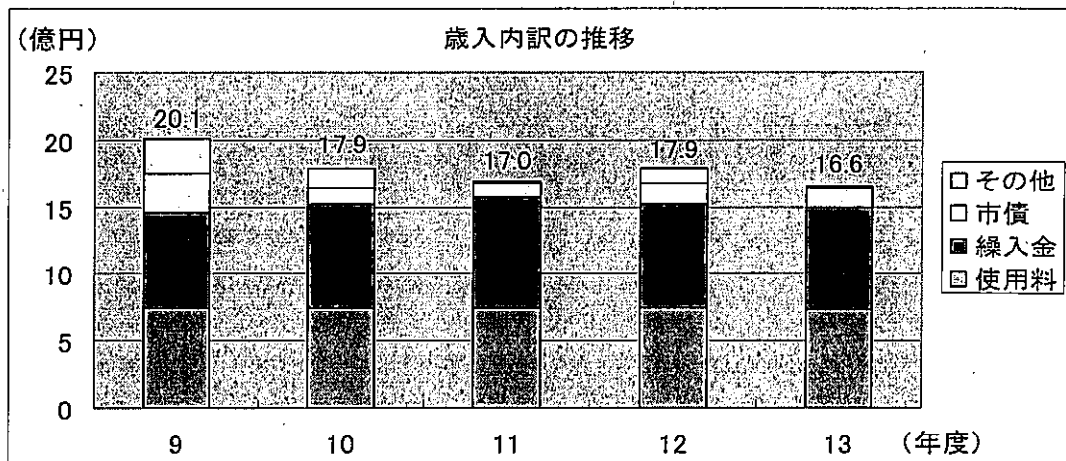
(下水道会計と水道会計はちがうの?)

ご家庭で流される水は下水道に流れ処理されます。狛江市では昭和53年に市内全域の下水道管の整備が終わりました。そして下水を処理するための運営をこの公共下水道特別会計で行っています。

皆さんの支払われる水道料金は、上水道料金と下水道料金の2つがあり、この内の下水道料金がこの会計の歳入になります。そして下水道管の維持管理や下水の処理を行っています。

歳入総額 16億5,525万円

歳出総額 16億4,868万円



歳入の主な状況の推移から見ても、毎年7億円以上を一般会計から繰り入れています。平成13年度では市民一人あたり下水道料金とは別に10,100円負担していただいていることになります。

ワンポイント 下水道料金改定

一般会計からの繰出し金の負担が大きく、また、下水道管の老朽化によって維持管理経費が毎年増えていることから、平成14年4月に下水道料金を改定(8年ぶり)しました。

下水道料金の値上げにより、年間1億7,000万円の増収が見込まれます。

【担当 環境改善課】

1-2-6 駐車場事業特別会計

(駐車場の利用状況は?)

狛江駅北口の地下にある駐車場には、車191台分のスペースがあり、時間貸し分が181台、月極め分が10台あります。このうち時間貸し103台分の運営を駐車場事業特別会計で行い、残りを一般会計で行っています。

駐車料金(使用料)が収入源になり、駐車場業務を文化振興事業団に委託している支払が事業費です。

歳 入	
使用料	3,425 万円
借入金	4,659 万円
諸収入	0 万円
合 計	8,084 万円

歳 出	
事業費	3,558 万円
公債費	4,526 万円
合 計	8,084 万円

借入金は一般会計から借りたもので、繰入金とは違い、いずれは一般会計に返さなければいけないものです。この借入金で駐車場を建設した際の借金の返済(公債費)に充てています。(平成27年度返済完了予定)

通常の維持管理経費が事業費で、これを使用料でまかなう必要がありますが、平成13年度は約130万円の不足となっています。これも一般会計からの借入金でまかっています。

ワンポイント 駐車料金

月極め：月額18,000円 時間貸し：30分200円

回数券：30分券11枚綴り2,000円

夜間(PM10:30~AM7:30):1,600円

【担当 計画課】

1-2-7 受託水道事業特別会計

(受託水道ってなに?)

水道事業は東京都(水道企業会計)から受託して、この受託水道事業特別会計で行っています。市の会計ではありますが、財政面はすべて東京都であり、市の財源は使われていません。市では現在27人の職員でこの事業を行っていますが、この職員の給与等も東京都から支払われます。

歳入・歳出総額 8 億 1,264 万円

【担当 水道課】

2 財政の状況 (最近の財政状況はきびしいの?)

ここでは、狛江市のおかれている状況を見てみました。

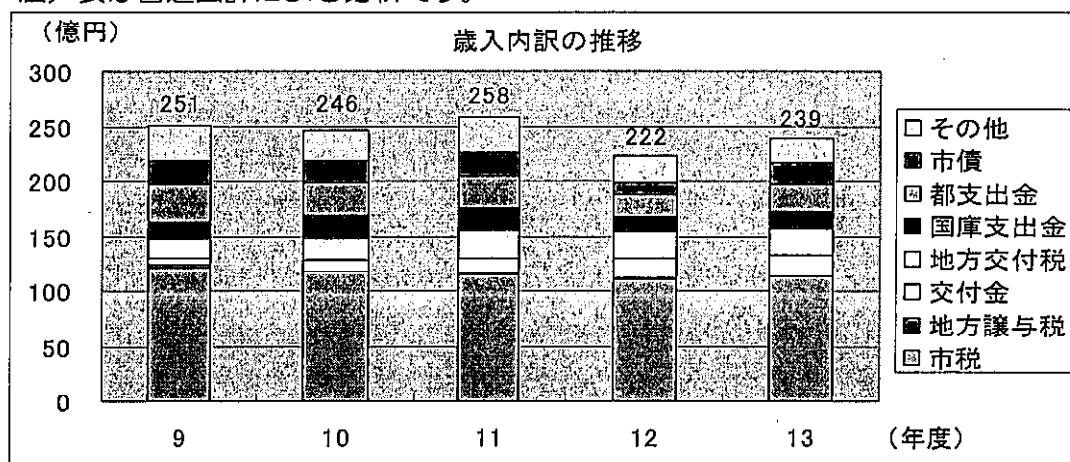
2-1 歳入の状況 (収入は減っているの?)

歳入額の最近5年間の推移を見ると、多少の増減はありますがほぼ横ばいです。

しかし、歳入の約半分を占める市税は景気低迷や国の減税政策もあり、増収は見込めない状況です。

市民サービスを低下させず、多様化する市民ニーズに対応するために、内部努力による経費削減に取り組んでいますが、地方分権が進み市の事務が増えているにもかかわらず、歳入総額はあまり変わらず厳しい状況です。

注) 表は普通会計による分析です。



用語説明

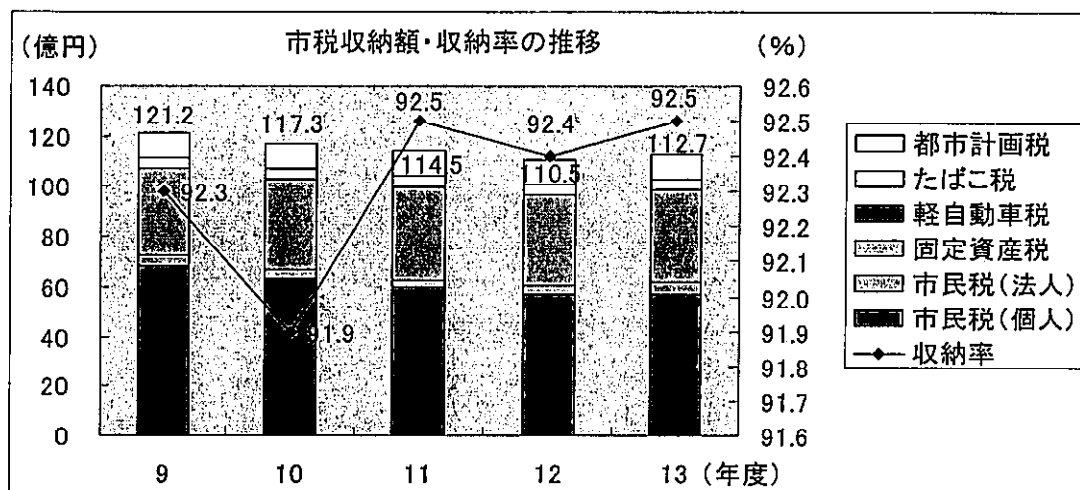
【普通会計】

各自治体の一般会計の構成には差があるため、同一的な比較ができるように定められた全国統一の基準です。

【担当 財政課】

2-2 市税の状況 (税収の状況をおしえて?)

市税は「市民税（個人・法人）」「固定資産税」「都市計画税」「軽自動車税」「たばこ税」に分かれます。やはり景気低迷から市民税の額が大きく低下してきています。



市税の収納率は平成13年度で92.5%でした。収納率を1%上げることができれば、約1億円の収入増になります。今後とも市税収納強化に努めます。

市税滞納額 8億4,300万円 (平成13年度末)

内
訳

市民税（個人）	5億6,500万円
市民税（法人）	1,700万円
固定資産税	2億0,000万円
都市計画税	5,700万円
軽自動車税	400万円

ワンポイント 口座振替

税金の納付には自動的に口座から引き落とされ、納め忘れのない、便利な口座振替をお勧めします。手続きは市役所または各金融機関で行えます。

【担当 収納課】

2-3 歳出の状況 (歳出の内訳の状況は?)

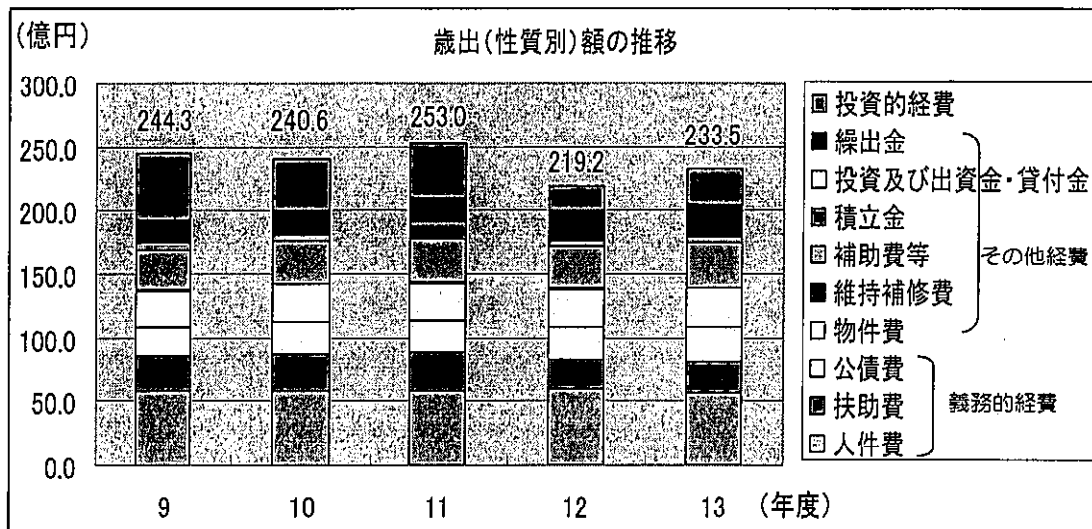
市の予算・決算は目的別（議会費・総務費・民生費等）に分類していますが、歳出の状況を性質別に分けてみたものが下のグラフです。

平成12年度から介護保険事業が始まったため、扶助費が下がっていますが、介護保険特別会計への繰出金は増加しています。

全体としては、義務的経費の割合が多く、逆に投資的経費の割合が非常に少ないことがわかります。

平成13年度では、半分近くを義務的経費に使っています。

注）表は普通会計による分析です。



平成13年度の投資的経費は29億円ですが、和泉小学校の用地取得や校舎の増改築に10億円かかっています。

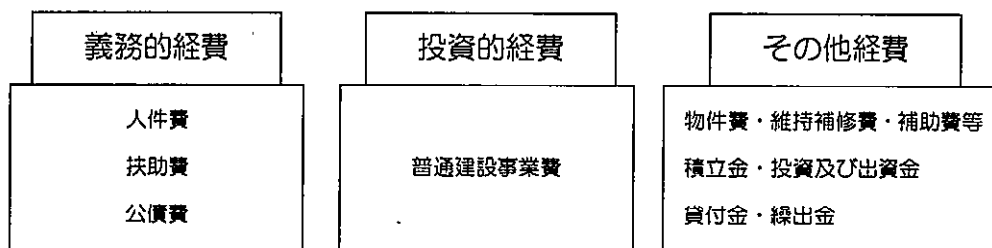
【担当 財政課】

用語説明

【性質別分類】

市の予算及び決算は議会費・総務費・民生費など目的別に分類して行っています。これに対して、人件費・物件費・維持補修費などに分類することを性質別分類と言います。

この分類は大きく義務的経費・投資的経費・その他経費の3つに分類されます。



【義務的経費】

支払が義務づけられ、簡単に削減することができず、きわめて硬直性が強い経費です。

＜扶助費＞

社会保障制度の一環として生活困窮者、身体障害者等に対して、生活を維持するために支出される経費です。

＜公債費＞

地方債（借金）の返済（元金・利子）にかかる経費です。

【投資的経費】

道路・公園・学校の建設など社会資本の整備にかかるもので、将来に残るものに支払われる経費です。

【その他経費】

経常的な経費で広い意味では義務的経費として扱われます。

＜繰出金＞

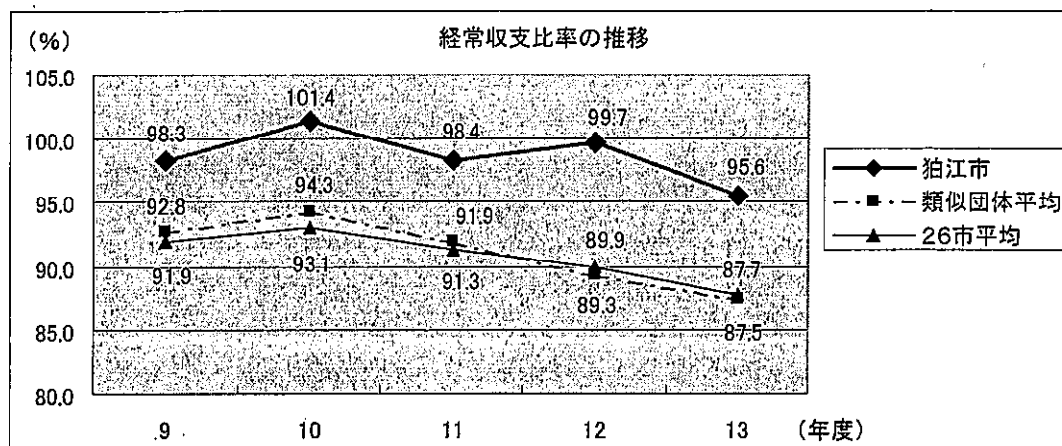
一般会計から特別会計に対して支払う（特別会計の歳入）場合や、その反対など、会計間で支出される経費のことです。もらう場合は繰入金といいます。

2-4 経常収支比率 (経常収支比率ってなに?)

市の財政状況を示す数値のひとつに経常収支比率があります。人件費や公債費など経常的にかかる経費から求める数値で、75～80%が妥当とされています。経常的経費は簡単に縮減することができないことから、財政構造の弾力性をあらわすものです。この数値が高いほど財政が硬直化していることを示しています。

各家庭でも、食費、光熱水費、ローンの返済や子供の授業料など必ず支払うものがあるでしょう。それが収入に対してどのぐらいの割合かを見ることで、余裕があるかどうかを判断することと同じです。

下のグラフは、この経常収支比率の推移を26市の平均や類似団体の平均と比較したものです。平成6年度(95.6%)からは他と比べても数値が高く、平成8年度(102.4%)には100%を超え、ここ数年極めて100%に近い数値であり、かなり硬直した状態です。硬直した状態とは、新たな市民の需要に対応することが困難な状況であるということです。



平成13年度の数値が大きく減少していますが、これは国の制度改正によるものも含んでいます。

平成13年度の経常収支比率が85%以下の市は6市あり、武蔵野市・稲城市・西東京市・町田市・東大和市・あきる野市の順になっています。狛江市は26市の26番目で一番悪い状況となってしまいました。

平成13年度は前年比で△4.1ポイントでしたが、依然状況が悪いことから引き続き財政の健全化に取り組みます。

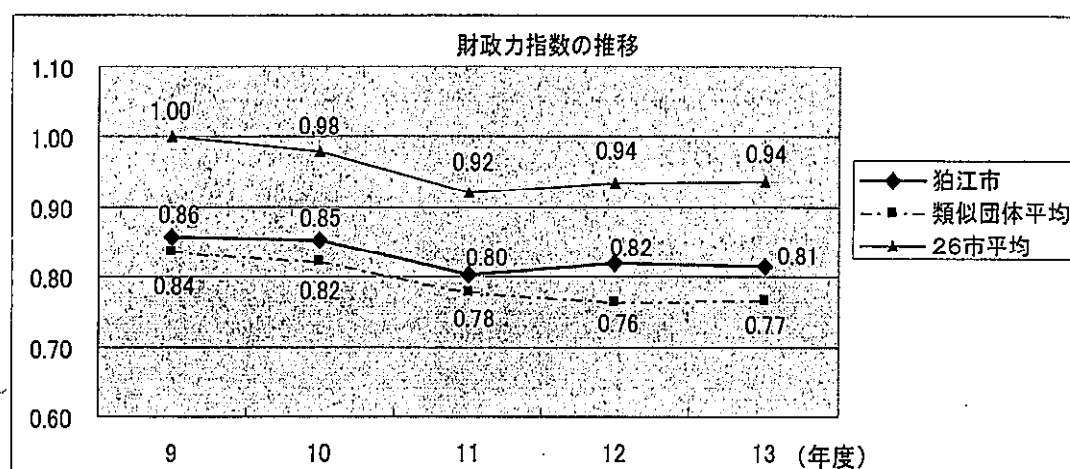
ちなみに、平成12年度の全国都市平均は84.2%です。

【担当 財政課】

2-5 財政力指数 (財政力指数ってなに?)

これは、市の財政力の強弱を示すものです。この数値が1を超えるほど余裕財源を持っていることになり、より水準の高い行政活動が可能です。

狛江市の状況は、平成6年度(0.99)以降下がりがつづけ、ここ数年は横ばいですが、財政力が弱まっていることを示しています。バブル崩壊や恒久減税などから市税などの収入が減ったことが大きな要因です。



平成13年度の財政力指数が1を超えている市は7市あり、武蔵野市・多摩市・三鷹市・府中市・調布市・立川市・町田市の順になっています。狛江市は26市の18番目です。

ちなみに、平成12年度の全国都市平均は0.67です。

用語説明

【類似団体】

人口と産業構造により市町村の類型が総務省から示されています。狛江市と同じ類型である国立市・福生市・東大和市・清瀬市・稲城市(平成11年度までは田無市を含む。)が類似団体です。

【担当 財政課】

2-6 基金（貯金） （市の貯金はいくらあるの？）

基金とは一般の家庭でいう貯金のことです。基金は「財政調整基金」「減債基金」「特定目的基金」「土地開発基金」の4つに分かれます。

【財政調整基金】

年度間の財源の不均衡を調整するために、余剰金が多かったときに積み立てておくものです。

【減債基金】

地方債（借金）の償還（返済）のために積み立てるものです。

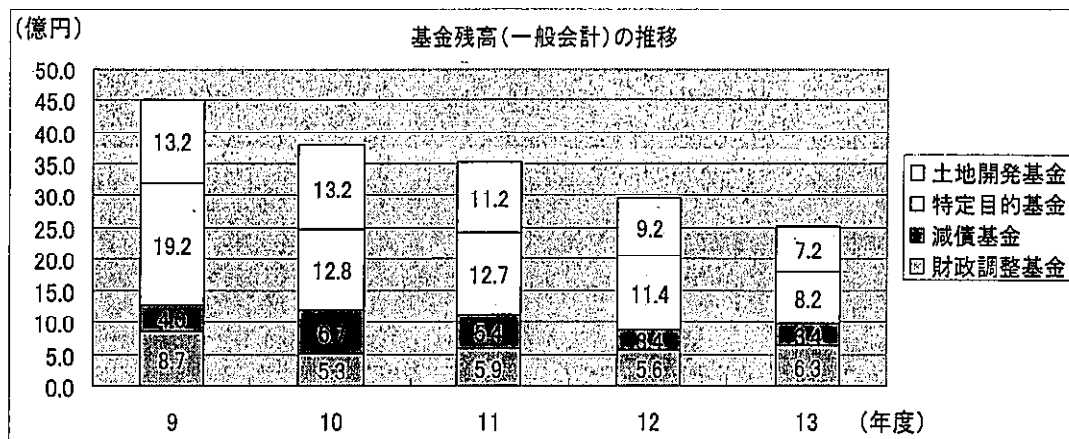
【特定目的基金】

これはある一定の目的のために積み立てているもので、現在、6つの目的にした積み立てを行っています。

- ・ 保健福祉施設等建設基金
- ・ 都市整備事業基金
- ・ 博物館建設基金
- ・ 清掃施設建設基金
- ・ 緑化基金
- ・ 図書館建設基金

【土地開発基金】

公用・公共用のために必要な土地を取得するために積み立てるものです。



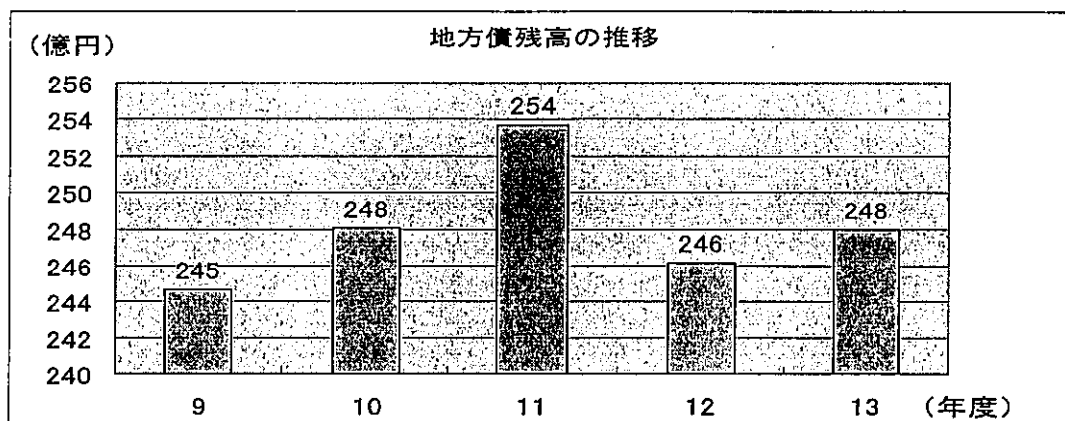
市民一人あたりの基金残高 33,800円

グラフからもわかるように基金は毎年減りつづけています。市税収入の低下から本来積み立てて増やしていきたい基金を取り崩して事業展開しています。

【担当 財政課】

2-7 地方債（借金） （市の借金はいくらあるの？）

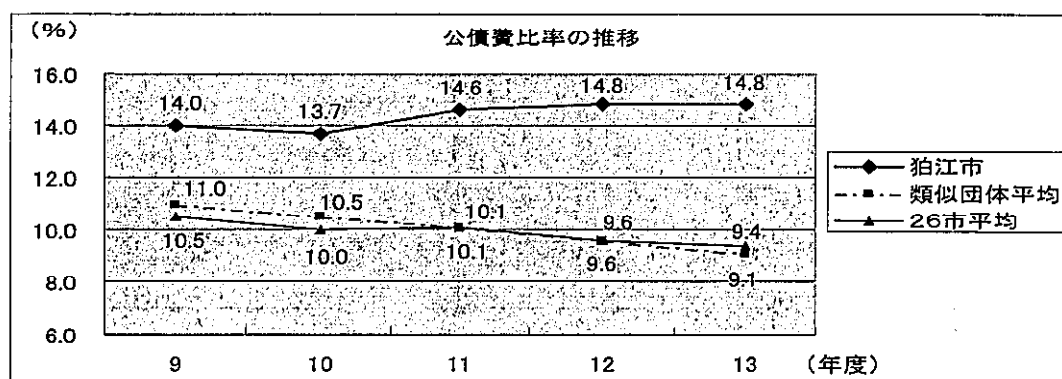
地方債は一般の家庭でいう借金のことです。借金というと聞こえは悪いかもしれませんが、例えば市民総合体育館を建設したときも起債（借金をすること）をしています。当然、長い期間使用するものであり、後年度にも負担をしてもらう意味があります。



市民一人あたりの地方債残高 333,400円

☆ 公債費比率

公債費とは地方債の償還（返済）のために支払う経費のことです。この比率を見ることで、財政構造の弾力性（または硬直性）がわかります。



一般的には10％を超えないことが望ましいとされています。このことから財政が硬直化していることがわかります。

ちなみに、平成12年度の全国都市平均は14.8％です。

【担当 財政課】

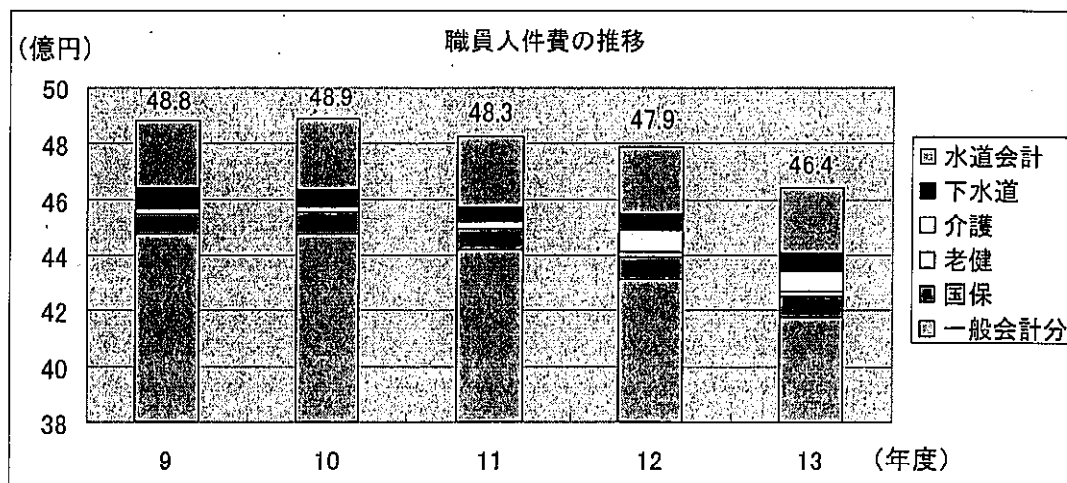
3 人件費 (市役所の人件費はどうなっているの?)

人件費は市職員の給与はもちろんのこと、市長・教育長など特別職の給与や議員報酬、その他、退職金、共済組合負担金、社会保険料等共済費なども含みます。

3-1 職員人件費

市の職員人件費の中で毎月の給料と各種手当(ボーナス・残業代など)の総額(年間)を会計別(一般会計と特別会計)に表したものが下のグラフです。

(共済費や退職金などは除いています。)



実際には特別会計からではなく一般会計で負担しているものもありますが、その会計の仕事に配属されている職員分を割り振ったものです。

このグラフからも分かるように一般会計の人件費は職員数の減によりかなり削減されてきています。

職員人件費(共済費や退職金などは除く)

44億853万円

(水道会計除く)

市民一人あたり

59,300円

【担当 職員課】

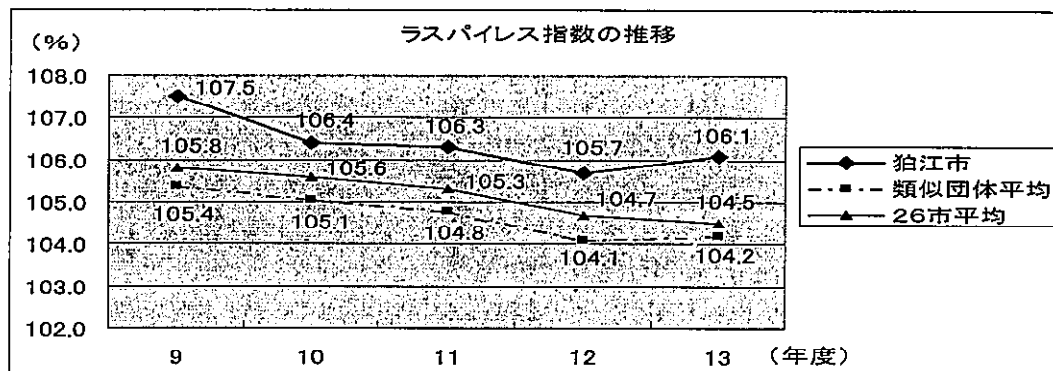
3-1-1 職員給与

(職員の給与は高いの？安いの？)

職員の給与は条例で定められています。毎年、民間企業等の給与状況から判断される人事院勧告を基本に市の給与も見直し、条例を改正しています。

☆ ラスパイレス指数

ラスパイレス指数は、国家公務員の職員構成を基準として、学歴別・経験年数別に平均給料月額を地方公務員と比較し、国家公務員の給料を100とした場合の地方公務員の給料水準を指数で示したものです。平成13年は前年と比べ0.4ポイント上がり、全国2位・多摩26市中1位となっています。



狛江市のような小規模団体は、変動要素が指数に大きく影響し、必ずしも全体像を表しているものではありませんが、職員の給与制度見直しなどに取り組みます。

☆ 給料の制度値

職員の給料を比較する場合のひとつとして、制度値というものがあります。各市で決められている給料表に基づき、何歳のときにいくらの給料になるかを制度上でみるものです。

多摩の26市で比較してみると、狛江市は平均より高い数値となっています。

年齢	狛江市	26市平均	26市最大	26市最小
22歳	183,900円	181,396円	189,000円	168,500円
35歳	311,800円	310,054円	327,600円	297,000円
50歳	442,100円	429,600円	456,600円	402,200円

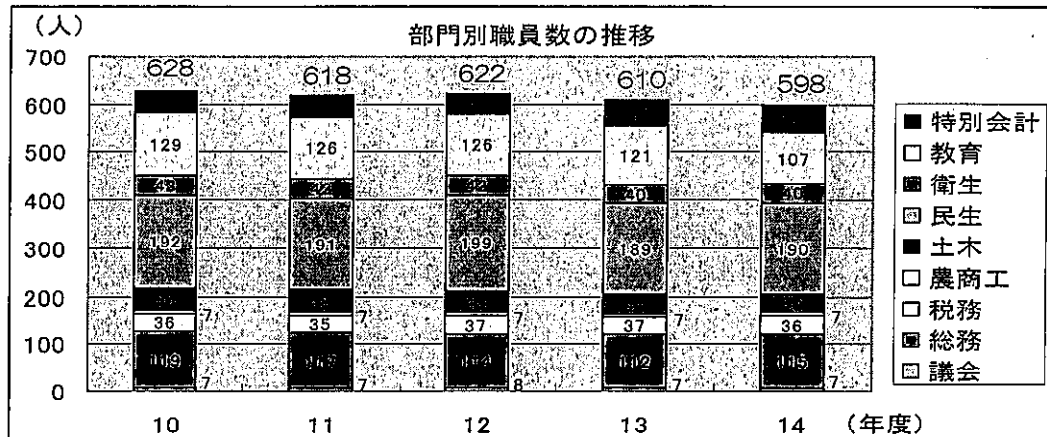
(平成14年4月現在)

【担当 職員課】

3-1-2 職員数

(職員数は減っているの?)

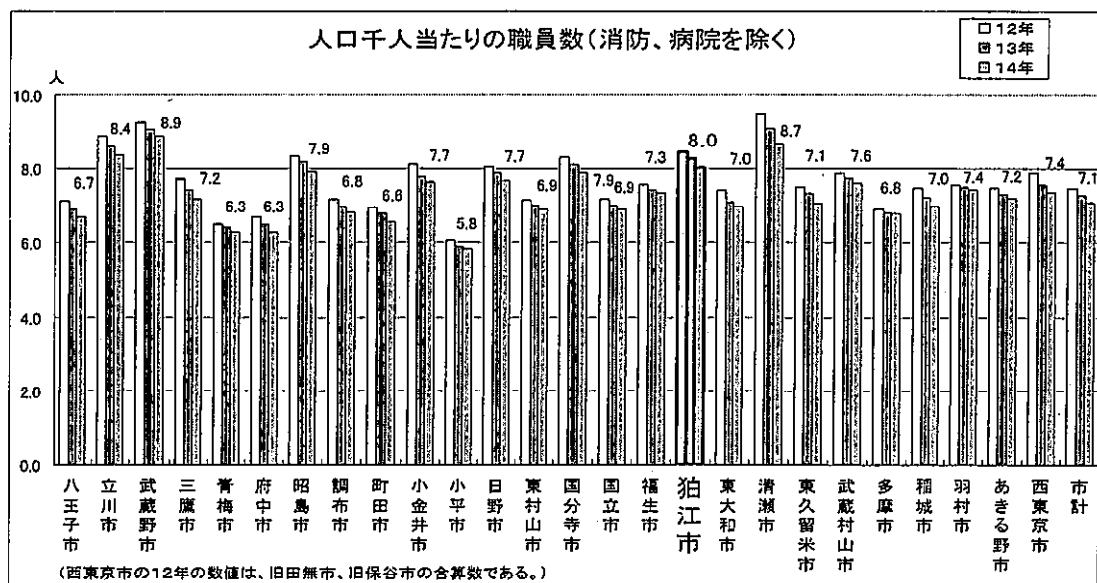
市の職員数は平成14年4月1日現在で598人です。平成10年の628人から30人の削減になります。



(平成13年から介護の職員は、民生から特別会計に移して計上しています。)

部門別に見ると、教育部門が22人削減していますが、民生（介護を含む）が増えていることがわかります。

小さい市でも大きい市と同じ法律に基づく事務があり、他市との比較は単純にはできませんが、人口1,000人に対する職員数を示したものが下のグラフです。この比較からは、狛江市の職員数が他市と比べ多いことがわかります。



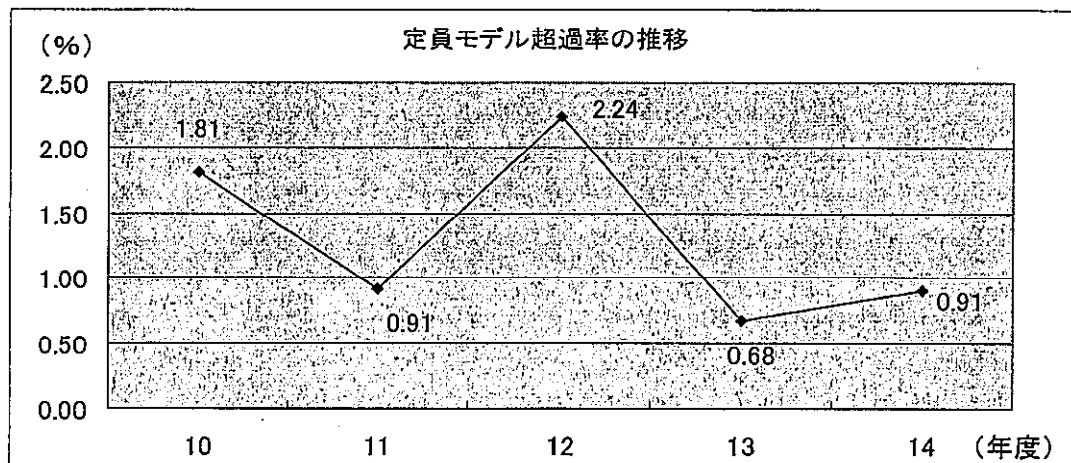
☆ 定員モデル

国から自治体に示されている定員モデル数があります。これは一般行政部門（教育部門と特別会計部門を除く。介護含む）について示されています。

平成9年に第6次モデルが示され、平成12年に第7次モデルが示されています。

	10年	11年	12年	13年	14年
定員モデル数	434人	434人	437人	437人	437人
対象職員数	442人	438人	447人	440人	441人
超過数	8人	4人	10人	3人	4人

この超過数を対象職員数で割ったものが超過率になります。



平成14年4月時点では、定員モデル数より4人多く、超過率は0.91%でした。この比較からは若干多いですが、だいたいモデル数であるといえます。

【担当 企画調整課】

3-2 特別職の給与

市長・助役（空席）・収入役・教育長が特別職となります。それぞれの給与は市の条例で決められています。

	給料（月額）	特例給料（月額）	減額率	期末手当（13年度）
市長	940,000円	846,000円	10%	4,388,202円
助役	809,000円	768,550円	5%	3,986,468円
収入役	753,000円	715,350円	5%	3,710,520円
教育長	753,000円	715,350円	5%	3,710,520円

平成12年8月から特例により給料月額を減額しています。

期末手当（ボーナス）は給料月額×1.2（特例 1.14）×月数で計算されます。
月数は一般職員のボーナスと同じですが、毎年増減があり13年度は4.55月でした。

市長年収 1,454万円

【担当 職員課】

3-3 議員報酬

市議会議員は現在22名（空席1）です。議員報酬も条例で決められていますが、それぞれ役職により異なります。

	報酬（月額）	期末手当（13年度）
議長	572,000円	3,260,400円
副議長	510,000円	2,907,000円
常任委員長	493,000円	2,810,100円
議会運営委員長	493,000円	2,810,100円
特別委員長	493,000円	2,810,100円
議員	485,000円	2,764,500円

期末手当（ボーナス）は給料月額×1.2×5（特例 4.75）で計算されます。

議員年収 858万円

【担当 議会事務局】

4 公共施設の管理運営（年間いくらかかるの？）

公共施設は当然、建設費が大きくかかり、地方債の償還（返済）があるものもありますが、ここではあくまで年間の施設管理・運営にかかった経費を見てみます。

4-1 保育園・学童保育所

現在、市立保育園は6園、学童保育所は8ヶ所あります。

4-1-1 保育園

6園の保育園の管理運営費は保育士の人件費も含めて年間約12億円かかります。1園約2億円になります。これには保育園の施設修繕費も含んでいますが、各園ともに老朽化による修繕は多くなるものと思われます。

保育園の運営には、国や都からの補助金があり、また、園児の家庭から保育料をいただいています。

国庫支出金	8,954万円
都支出金	1億6,728万円
保育料等	1億2,787万円
一般財源	8億1,436万円
合計	11億9,905万円

園児総数：549人

職員数：133人
（非常勤除く）

園児一人あたり150万円が市の負担になります。市の負担分では、市民一人あたり10,900円を負担していただいていることになります。

ワンポイント 保育料

保育料は園児の各家庭の収入により決めています。平成14年度から収入基準を見直し、保育料の改定をさせていただきました。

これはD階層（所得税課税世帯）を13階層から21階層へ8階層増やし、所得に応じた基準に変更したものです。その反面、少子化対策として、第2子は50%、第3子は100%の減額としました。これにより、1,700万円の増収を見込んでいます。

【担当 児童福祉課】

4-1-2 学童保育所

学童保育とは、放課後に小学校1～3年生を保育するものです。現在8カ所の学童保育所があります。この管理運営に年間約1億3000万円がかかります。1施設1,600万円になります。

都支出金	2,614万円
保育料等	1,333万円
一般財源	9,163万円
合 計	1億3,110万円

児童総数：309人

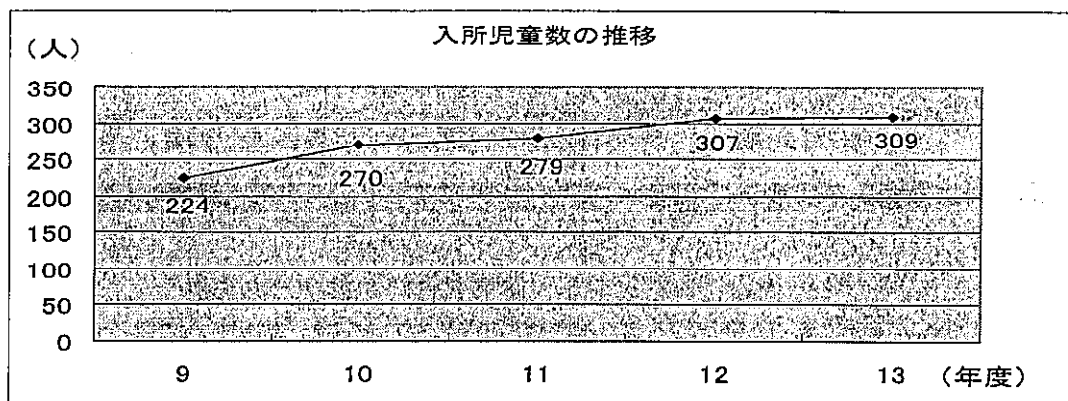
職員数：15人
(非常勤除く)

児童一人あたり30万円が市の負担になります。市の負担分では、市民一人あたり1,200円負担していただいていることになります。

ワンポイント 学童保育では何をしているの？

だいたい120㎡(36坪)の部屋があり、そこで宿題をしたり、本を読んだり、遊んだり、おやつを食べたりします。このおやつ代等を児童の各家庭に負担していただいています。

働く女性が増えてきたことで、保育ニーズは高まっています。市ではフリースレイという放課後対策にも取り組んでいます。これは小学校の教室・校庭・体育館で放課後5時までいられるようにしているものです。(地域の指導員を配置しています。)その他岩戸児童センターでは小学生クラブも行っています。



【担当 児童福祉課】

4-2 小・中学校

現在、小学校7校、中学校4校あります。小・中学校は狛江市立ですが、教職員は東京都の職員です。しかし、学校にたずさわる市の職員もいます。平成13年度は旧4・8小を統廃合した和泉小学校の整備のため新たな用地取得や増改築を行いました。これらを除き通常の小・中学校に関係することにかかる市の一般財源は次のとおりです。

小学校関係費：7億4,929万円 中学校関係費：2億4,302万円
(教育委員会関係費除く)

市民一人あたり13,300円を負担していただいています。

【担当 学校教育課・指導室】

4-3 地区・地域センター

現在、地域センター4ヶ所（野川・上和泉・岩戸・南部）、地区センター3ヶ所（駄倉・根川・和泉多摩川）あります。

地域センターは市民による運営協議会で運営を行っています。

地区センターは無人で部屋があるだけですが、運営協議会へ管理をお願いしカギの受渡しを近くの商店に協力していただいています。

都支出金	700万円
その他	568万円
一般財源	9,034万円
合 計	1億0,302万円

市の負担分では、市民一人あたり1,200円を負担していただいていることになります。

【担当 市民協働課】

4-4 児童館・児童センター

現在、和泉児童館と岩戸児童センターがあります。これまで2館とも市の職員を配置し、児童の健全育成に努めてきましたが、平成13年7月に岩戸児童センターを、平成14年7月に和泉児童館を民間に委託し、事業展開しています。より専門的な職員を配置することで、多様なニーズに応えることができるようになりました。

平成13年10月には、岩戸児童センターに子ども家庭支援センターを設置し、子どもと家庭の福祉向上を目指しています。

【和泉児童館】

平成13年度は市職員2名を配置し、和泉児童館の管理運営を行っていました。この職員の人件費を除いてかかった経費が下の表です。

都補助金	330万円
その他	1万円
一般財源	379万円
合計	710万円

市民一人あたり（一般財源）
50円

【岩戸児童センター】

岩戸児童センターは年度途中に委託しているため、その前後の状況を1年間におきかえて市の負担分（都からの補助金等を除く。）を比較してみました。

職員の人件費や児童館で行う事業費も含めた、すべての経費です。（建設費は除く。）

- 市が直営で行っていた場合 年間2,900万円
（注 人件費は1人930万円で計算しています。）
- 委託で行った場合 年間2,500万円
- ☆ 委託による事業拡大分 年間1,500万円
（小学生クラブ・子ども家庭支援センター）

岩戸児童センター管理運営費 年間4,000万円
市民一人あたり 540円

【担当 児童福祉課】

4-5 あいとびあセンター

あいとびあセンターには市の健康課や社会福祉協議会やさまざまな福祉施設があり、狛江市の福祉の拠点となっています。

人件費やそれぞれの事業費は別に、純粋なあいとびあセンターの運営費として年間9,400万円（市負担分）かかりました。市民一人あたり1,300円負担していただいていることになります。

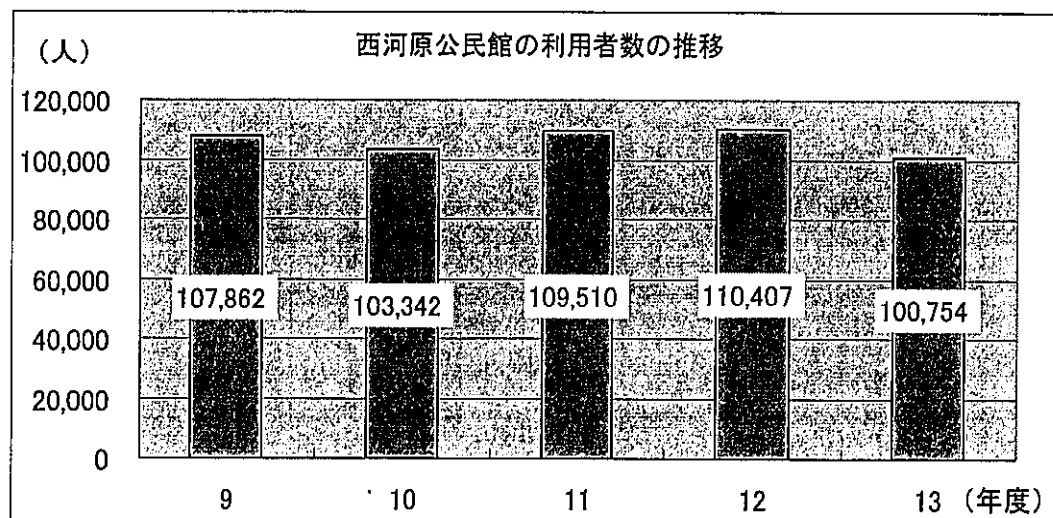


【担当 健康課】

4-6 西河原公民館

西河原公民館はあいとびあセンターのとなりにあり、社会教育施設として多くの市民に利用されています。ホールや学習情報室、料理実習室などがあります。

この施設の管理費は年間4,400万円（市負担分）かかりました。市民一人あたり600円負担していただいていることになります。

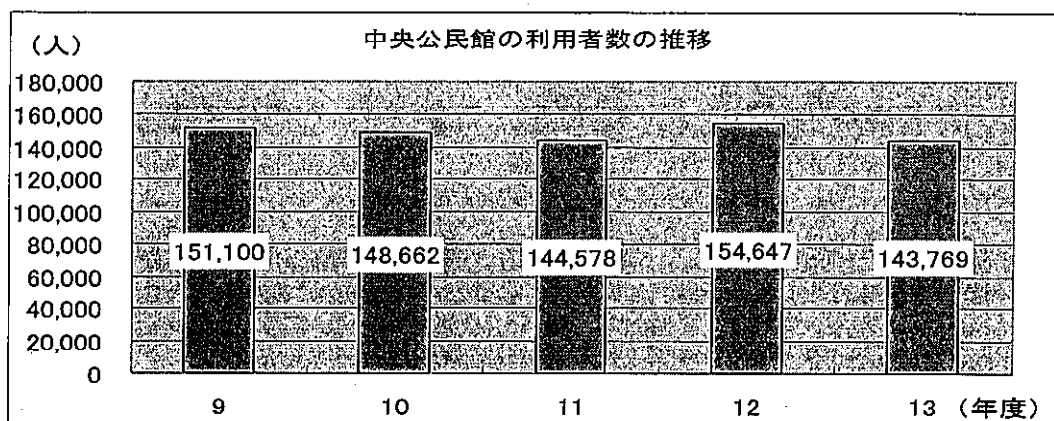


【担当 西河原公民館】

4-7 市民センター

市役所のとなりにある市民センターには、中央公民館と中央図書館があります。中央公民館は会議室、ホール、美術工芸室などがあり、中央図書館には13万冊の蔵書をそろえ、狛江駅にも近く、利便性に優れ、多くの市民に利用されています。

この市民センターの運営費は年間4,200万円（市負担分）かかりました。市民一人あたり、570円負担していただいていることになります。

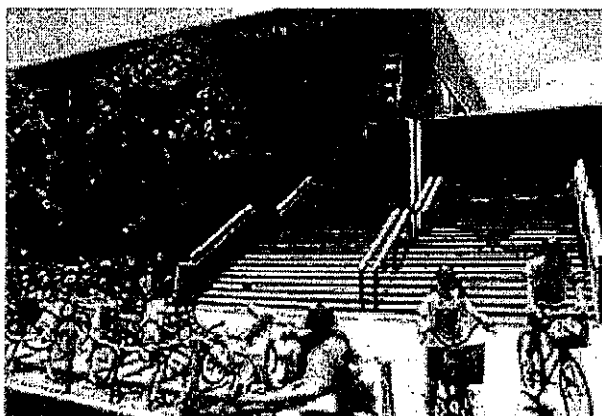


【担当 中央公民館・中央図書館】

4-8 市民総合体育館

市民総合体育館には、大・小の体育室や格技室、トレーニング室、そしてプール（夏季のみ）などがあり、さまざまなスポーツが行われています。

体育館の運営費は年間3,300万円（市負担分・プール除く）かかりました。市民一人あたり440円を負担していただいていることになります。



【担当 体育課】

5 個別事業 (どんな事業にいくらかかるの?)

5-1 道路整備

道路整備と言っても、道路には一般国道・都道府県道・市町村道など様々な種類があります。また、新しく道路を造る場合や舗装を直すなど整備の内容もいろいろあります。

ここでは狭い道路の拡幅整備事業(狭い道路の道幅を広げること)の状況をお知らせします。

道幅の狭い道路は火事がおきたときに消防車が通れないなどの危険や、車と歩行者や自転車の人との間が狭く、事故を引き起こす危険もあります。

狛江市では道幅4m未満の市道は拡幅し4m以上になるように整備をしています。これには、沿道の土地所有者の方からの後退用地の提供や、4m以上は拡幅用地の買収など経費が多くかかるため、毎年少しずつですが整備を進めています。

平成13年度実績

地 区	拡幅整備延長	工 事 費
中和泉1-4~元和泉1-4	106.0m	2,100万円
中和泉5-41~5-38	192.0m	1,586万円
和泉本町3-18~3-8	264.9m	1,785万円
和泉本町2-20~2-19	165.0m	1,292万円
東野川4-14~4-14	92.6m	735万円
岩戸南3-1~3-2	123.0m	914万円
中和泉3-34~3-36	122.0m	1,659万円
西野川4-26	69.0m	236万円
合 計	1,134.5m	1億0,307万円

市民一人あたり 1,400円

【担当 整備課】

5-2 健康診査・休日診療

5-2-1 健康診査

会社にお勤めのサラリーマンや学生・生徒等はそれぞれ健康診断を行う機会があるかもしれませんが、それ以外の人は機会がありません。

市では市内在住の男性35歳以上・女性30歳以上を対象に無料で各種の健康診査を行っています。（平成14年度から基本健康診査は男女40歳以上が対象）

項 目	受診者数	事業費（委託料）	一人あたり経費
基本健康診査	4,800人	1億0,588万円	22,100円
胃がん検診	757人	191万円	2,500円
肺がん検診	929人	422万円	4,500円
子宮がん検診	1,569人	1,283万円	8,200円
乳がん検診	948人	483万円	5,100円
大腸がん検診	776人	53万円	700円
骨密度測定（女性）	460人	51万円	1,100円
合 計	10,239人	1億3,071万円	12,300円

（X線撮影装置借上げ、保守点検費用除く。）

総事業費 1億3,670万円（国1,223万円 都2,252万円 市1億1,950万円）

市民一人あたり（市負担分） 1,400円

5-2-2 休日診療

急な病気やケガに対応するために休日診療を医師会・歯科医師会・薬剤師会に行っているためです。平日同様に休日の受診者は保険の自己負担がかかります。

この事業は市の単独の事業であり、国や都の補助金はありません。

診療日数	受診者数	総事業費	一人あたり経費
73日	1,826人	2,938万円	16,000円

市民一人あたり 400円

【担当 健康課】

5-3 ごみ処理

各家庭から出されたごみは収集され、多摩川衛生組合に運ばれ焼却・破碎処理され日の出町広域処分場に埋められます。

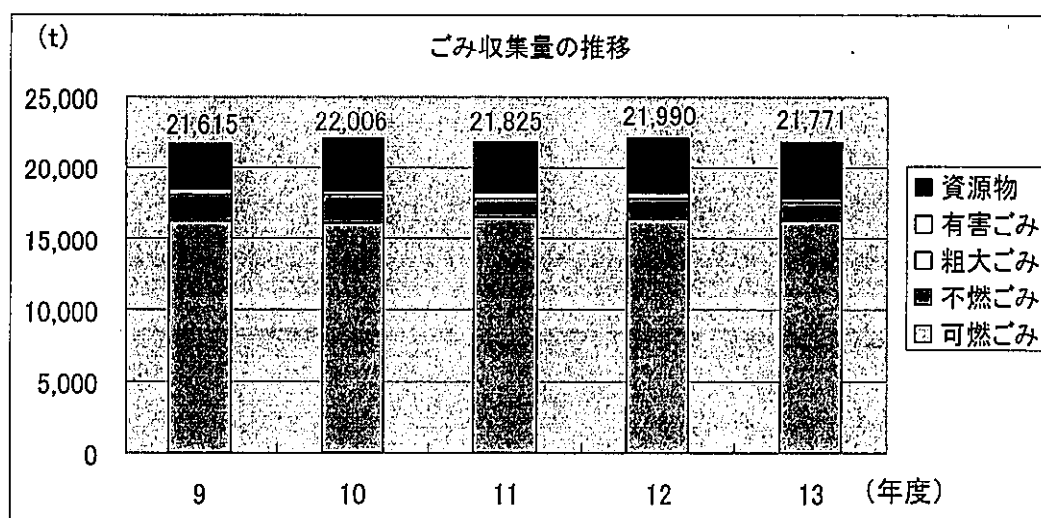
ビンや缶は狛江市ビン・缶リサイクルセンターで選別し、プレスして資源問屋に運びます。その他、古紙や金属・古布・ペットボトルなどの資源物もそれぞれの資源問屋に運び、再利用されています。

可燃ごみ収集運搬	2億5,687万円
不燃・有害ごみ収集運搬	4,225万円
粗大ごみ運搬	1,134万円
資源ごみ回収処理	1億8,063万円
多摩川衛生組合負担金	10億0,032万円
三多摩地域廃棄物広域処分組合	8,862万円
その他経費（リサイクルセンター維持管理含む）	1億3,847万円
合 計	17億1,850万円

（職員人件費除く）

粗大ごみや事業系のごみなどは有料であり、手数料として6,360万円をいただいています。

これを収入としても、年間市民一人あたり22,200円をごみ処理のために負担していただいています。

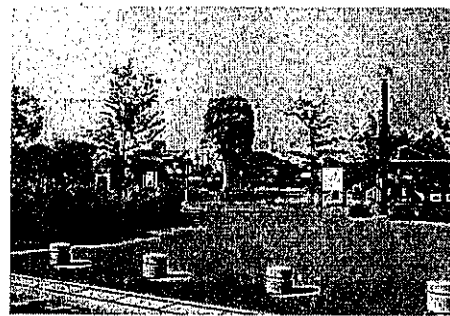


【担当 清掃課】

5-4 公園管理

市内には小さな児童遊園などもありますが、市で管理している都市公園は21ヶ所あります。その延べ面積は約82,000㎡になります。

樹木の剪定や遊具の保守、清掃、公園内の外灯管理、その他にも公園の改修工事などもあり平成13年度の維持管理経費は9,200万円かかりました。これらはほとんど民間に委託して行っています。市民一人あたり1,200円になります。



その中でも、西野川にある「のびのび公園」と「前原公園」は市民による自主管理をしていただいています。自主管理に対して市は謝礼を支払っています。

のびのび公園 226,000円 前原公園 882,000円

公園の広さも様々で管理の内容も違い単純には比較できませんが、他の19ヶ所の公園は清掃等管理を民間に3,528万円で委託しています。(1ヶ所あたり平均185万円)

市民による自主管理は経費で見ても安く、これもひとつの行政への市民参加です。自分たちの地域の公園は自分たちで管理することで、地域への愛着も増し、より良い地域づくりにつながるものです。

あなたは累計 100,000 人目の訪問者です。 (2002/10/28 22:46更新)

のびのび会のホームページへ

この公園は... 公園案内... 公園の歴史... 公園の未来...

※トピックス※

- 開園50周年が12月7日に開かれます。イベントが盛りだくさん。見に来るだけじゃつまらぬから参加しませんか?
- 開きますのーるださー
- 9月~10月まで
- まだして無
- ラジオ体操今年(16日)開けました。9時30分~40分
- 夏休みは野外炊事会(7月19日19:00~)
- フリーマーケットは晴天に恵われました。
- 14年度第1(ニッポン)24(日)10:00~大盛況!
- 近江西中の生徒が県の大会に参加してくれました。
- 女将のメンバーが2名増えました。男性会員募集

アドレス <http://www5.plala.or.jp/novinovi/>

のびのび会のホームページです。

【担当 環境改善課】

5-5 食糧費と交際費

市長の食糧費と交際費は他の自治体に先がけ、平成13年4月から市のホームページ（<http://www.city.komae.tokyo.jp/>）で公開しています。

	駒賀市 Koma City ONLINE	
トップ	市庁舎から	●食糧費の支出状況
▶	市庁舎から	■食糧費の支出状況(平成14年9月分)

予算額	支出累計額	予算残額
70,000	39,600	30,400

猪江市 Komao City ONLINE		
		
トップ > 市長室から > ●文隆費の支出状況 > ■市長文隆費の支出状況(平成14年10月分)		
■市長交際費の支出状況(平成14年10月分)		
●文隆費の支出(平成14年10月分)		
支出日	事 由	支出額
10月8日	議員の義母葬儀花押代	8,000
10月10日	猪江第一小学校創立130周年・いずみ学級開設40周年祝賀会会費	4,500
10月11日	全国市長会会長就任祝賀会会費	10,000
10月11日	即布交通安全協会女性部15周年祝賀式典御祝金	10,000
10月11日	猪江市消防団ポンプ車接遇宴御祝金	5,000
10月15日	議員の義母葬儀花押代	14,175
10月18日	文化財専門委員会葬儀弔慰金	5,000
10月18日	猪江防衛財祝金	6,000
10月25日	文化協議会設立30周年記念パーティー会費	3,000
10月28日	市長名刺代	12,000
当月分合計		76,675

食糧費のほとんどは市長室に来られるお客様の茶菓代ですが、平成13年度は年間7万円でした。

交際費は冠婚葬祭費や市長が出席する会の会費やお祝い金です。平成13年度は90万円使いました。

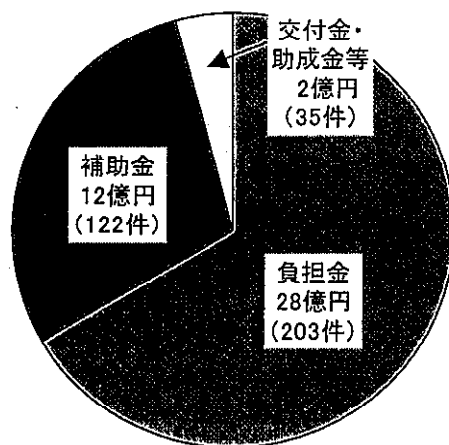
個人のプライバシーに関わることはふせていますが、何にいくら使ったかがわかるように、毎月の状況をホームページで公開しています。

【担当 秘書広聴課】

5-6 補助金

予算・決算の項目に「負担金補助及び交付金」という区分があります。市が加入している団体（一部事務組合・〇〇協議会・〇〇会等）に対する負担金や特定の事業や研究に対して助成する補助金、共済組合交付金のように事務処理の報償として交付する交付金などの経費をひとまとめに「負担金補助及び交付金」としています。

歳出総額 4.2億円 対象 360項目



このうち個別の名称が〇〇補助金となっているものが122項目で約12億円になります。市民一人あたり16,700円を負担していることになります。

補助金額上位

国・都市立外保育園児童運営費補助金	3億4,970万円
狛江市文化振興事業団運営費補助金	1億0,429万円
私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金	7,244万円
特別養護老人ホームベッド確保等補助金	6,760万円
社会福祉協議会運営費補助金	5,676万円
シルバー人材センター運営費補助金	4,718万円

1,000万円以上の補助金は障害者施設の運営費に対する補助金や、私立幼稚園に対する補助金など26項目あり、それだけで11億円になります。

補助金額100万円以下は66項目あり、この分で2,140万円です。商工振興や学校・教職員に関係するもの、社会教育団体の活動に対する補助などがあります。

【担当 企画調整課・財政課】

5-7 小学校給食

小学校の給食はそれぞれの小学校に給食室があり、そこで調理する自校方式で行っています。実際の給食に使う材料費（パン・米・肉・野菜などを買う代金）を給食代として児童の各家庭から毎月いただいています。そして児童一人あたり月400円を市が材料費として補助しています。

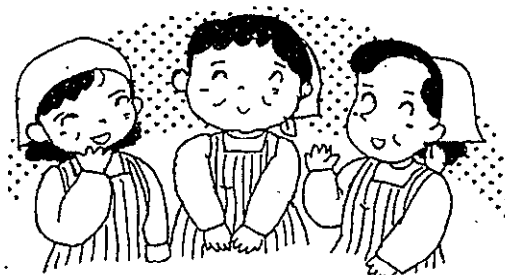
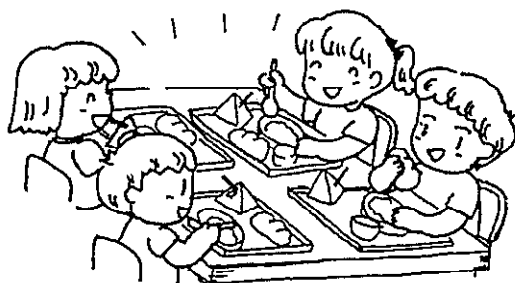
給食代	月額	市補助	合計	1食あたり
1・2年生	3,400円	400円	3,800円	210円
3・4年生	3,600円	400円	4,000円	230円
5・6年生	3,800円	400円	4,200円	250円

その他に給食を作る職員の人件費や給食室にある設備の点検などがかり、年間の給食のための経費（給食代分は除く）は2億8,456万円（平成13年度決算）です。小学校1校当たり4,000万円になります。

市民一人あたり年間3,800円を負担していただいていることになります。

献立の一例

10月 7日（月）	バターロール 牛乳 カレーシチュー 温野菜 果物
10月 8日（火）	若布ご飯 牛乳 鯖のみぞれ煮 煮びたし 飛鳥汁
10月 9日（水）	スパゲッティミートソース 牛乳 温野菜
10月10日（木）	ホブサ魚と野菜のサンド 牛乳 春雨スープ 果物
10月11日（金）	ピビンバ 牛乳 ザーサイスープ 果物



【担当 学校教育課】

5-8 市民まつり

毎年11月に行う市民まつりも今年で26回目となりました。年に1度の狛江市の一大イベントですが平成13年度は56,000人の人出があり大盛況となりました。

会場は市役所前のひろばや第一小学校、市民グランドなどを使い、また、第二小学校を出発点としたパレードや出店にも多くの市民が参加して街全体をあげたお祭りとして定着しています。

ひとことで「市民まつり」と呼んでいますが、市民祭、文化祭、商工祭、農業祭で構成されています。

市民まつりの運営は市民の実行委員会で行っています。これまでもまつりを盛り上げるための飾り付けであるちょうちん（名前入り）の購入や、寄付金など協力していただいていたのですが、平成13年度から、より多くの企業や市民の方に参加していただくため協賛制度を取り入れ、ご協力をいただいています。

市民まつり実施委託	4,50万円
市民一人あたり	60円

これは市が市民まつりのために支出した金額です。実際には協賛金等をいただいていますので、もっと多くの経費がかかっています。



平成13年度は市民まつりの準備や当日の運営に、都立狛江高校の生徒や市民の方々にもボランティアで協力していただきました。また、その他にも多くの団体の協力をいただいています。

【担当 市民協働課】

5-9 古民家園

平成4年に小田急線の高架・複々線化に伴い解体保存された荒井家住宅主屋（市指定文化財）を復元し、平成14年4月に貴重な文化遺産を保存し、継承していくため狛江市立古民家園（むいから民家園）を開園しました。

古民家の復元事業は市民の皆さんの保存運動からはじまり、市民と行政が協働で企画から検討していくワークショップを取り入れて行いました。

この「むいから民家園」を開園するために約14億円の事業費がかかりました。

基本設計委託	1,257万円
実施設計委託	620万円
工事費等	1億4,266万円
用地取得費	12億8,238万円
合 計	14億4,381万円

このために積み立てていた基金（貯金）を2億5千万円使い、1,800万は一般財源（通常の経費）から出し、地方債（借金）を11億6800万円発行しました。

市民一人あたり15,700円の借金をしたことになります。

むいから民家園の管理運営は古民家園運営市民協議会に市が委託しています。年間の維持管理経費は委託料も含め平成14年度の予算で1,000万円です。（市民一人あたり140円）

開園時間：AM9：30～PM4：30（7・8月はPM6：00まで）

休 園 日：水・木曜日、1月2日～4日、12月28日～31日

行事案内（一例）

- ・ 柿渋染めの座布団作り
- ・ むいから子ども会の「竹細工教室」
「七夕飾りをつくろう」「囲碁教室」
- ・ 朗読と横笛による「雨月物語」
- ・ 連続講座狛江学「狛江の思い出ばなし」
- ・ わら細工教室「わら縄作り」
- ・ 夏休み子ども大学
- ・ 来年の干支 羊の土鈴を作ろう



【担当 社会教育課】

最後に・・・

市の財政についてわかりやすく説明できていたでしょうか。また、他にはどのようなことを知りたいですか。

この「こまえの家計簿」について皆さんのご意見・ご要望をお寄せください。皆さんの知りたい情報をわかりやすくお伝えできるようにしていきます。

ご意見・ご要望は企画調整課（内線 2411）まで

登録番号(刊行物番号)

H14-26

こまえの家計簿

～よくわかる「こまえ」の財政～

平成15年2月発行

発行 狛江市

編集 狛江市企画財政部企画調整課・財政課

狛江市和泉本町一丁目1番5号

電話 03(3430)1111

印刷 庁内印刷